

総合学習（中学2年 合計5時間）

森林環境学習

1 単元名 玉川村の森林の役割と今後

玉川村立須釜中学校

2 本時のねらい

T 1 G・T

- 環境を守る森林の働きを理解するために、実際に森林組合の方を講師に招いて学校のある玉川村の森林を例に、木や森を育てることの重要性や森林のはたらき、そして林業について関心を持たせる。

3 活動の流れ

学習内容	時間	分担	教師の支援 ※評価	
			担 任	G・T
1 本時の活動内容を確かめる。 玉川村の森林の未来を考えよう	5	T 1	・総合的な学習の時間における自分のテーマと森林と木材の活用についての考えを発表させる。	
2 GT による自己紹介（林業の仕事に就いた理由）を聞く ・ 森林組合とは ・ 職員と作業員の違い ・ 林業の仕事とは	5	GT		・高校時代の職場体験が今に繋がっている。
3 私たちの生活と森林 森（森林）は様々な働きで、安全で安心な暮らしを支えていることを知る。	10	T1	・今までに学んだことを思いださせ発表させる。	
4 森林の働き ①山崩れを防ぐ ②水を蓄えきれいにする ③レクリエーションの場 ④木やキノコの生産の場 ⑤地球温暖化を防ぐ ⑥多様な生き物のすみか ⑦防風林・空気の浄化	10	GT		・資料を基に考えさせ、意見を発表させる。
5 林業という仕事 ①地ごしらえ ②植栽（植林） ③下刈り ④ツル刈り（つる切り） ⑤枝打ち ⑥間伐 ⑦主伐 ⑧玉切り ⑨搬出・運搬	10	GT T1	・机間巡視をしながら資料について行けない生徒に補足説明をする。	・資料を基に具体的に説明する。
6 間伐と環境保全 ・間伐がこれからの日本の林業を再生する近道であることを知る。	5	T1	・これからの林業について経済的な利益を出すことが間伐と	
7 本時の学習を振り返る。	5	T1	・今日学んだことや感想を成果シートに記入させる。	

この授業をオリエンテーションとして、その後の4時間で木材の利用とうことで、薄い板や端材を使ってハウス形のペンケースと小物入れの作成をする。（別紙写真）

